

わが社の押しはこれだ！

【商品・サービス紹介】

ITO 株式会社 イトウ

昔ながらの製法で作られたこだわりの『手づくり綿わたふとん』

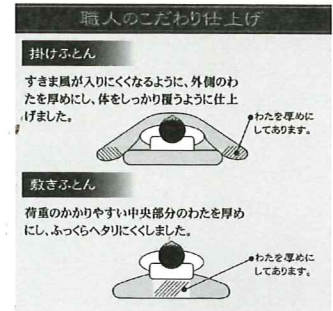
明治元年創業の(株)イトウでは、羽毛ふとん・羊毛敷ふとん・綿わたふとん等の寝具を胎内市の自社工場で製造しています。

特に、最近では珍しくなった綿わたふとんは、経験豊富なベテラン職人がわたを左右交互に一枚一枚丹精込めて重ねて作っています。掛けふとんはすきまが出来ないように、両端部分にわたを多く使い重く仕上げ、敷きふとんはヘタリを防ぐため中央部分にわたを多く入れるなど、細部にまで工夫を凝らしています。

昔ながらの製法で一枚一枚丁寧につくられた手づくりふとんには機械ではできない、お客様の立場に立ったこだわりとまごころがこもっています。

新発田本社2階ショールームで展示販売しているほか、同社ホームページのネットショップ等からご購入いただけます。

●お問い合わせ先
 (株)イトウ 〒957-0062 新発田市富塚町2-4-28
 TEL: 0120-110-708
 URL: <http://www.ito-futon.net>



本社ショールーム。ご進物用などに、オーダーふとんの製造も承っています。

マコー株式会社

ウェットブラストタイプのサポート材除去装置『レピッシュ』

ウェットブラスト技術を使った表面処理装置の開発・販売を行うマコー(株)は、3Dプリンターで作った造形物からサポート材を除去する装置『レピッシュ』を発売しました。

3Dプリンターのサポート材には、油のようなぬめりがあるため、従来の水圧による除去装置では完全な除去が困難でした。そのため、最後は手作業によりブラシ等で磨く必要があり、その際に造形物に傷がつく欠点がありました。

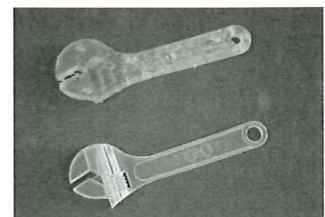
『レピッシュ』は、水と研磨材を混ぜ、圧縮エアの力を利用し対象物に投射する「ウェットブラスト」の技術を応用。特殊なプラスチックを研磨材に使うことで、サポート材のぬめりまで簡単に取り除くことができます。

さらに、同装置は低価格を実現するとともに、研磨後の廃液を再利用することで給排水設備が不要、普通電源が使用できるなど導入しやすいものになっています。

●お問い合わせ先
 マコー(株) 〒940-2032 長岡市石動町字金輪525
 TEL: 0258-47-1729 FAX: 0258-21-4124
 URL: <http://www.macoho.co.jp/>



『レピッシュ』は、繰り返し使えるプラスチック研磨材を使用し、造形物を傷つけずに仕上げます。価格80万円(税込)



上: サポート材除去前の試作品
 下: 『レピッシュ』でサポート材を除去した後の試作品